

ねっとわーく水沢

<第96号> 2024年(令和6年) 1月25日(木曜日)
 編集・発行 水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会
 事務局 水沢公民館内
 電話 758-3101 FAX 758-3102
 E-mail : n.w.mizusawa@gmail.com

地区内世帯数・人口 (12月末日現在)
1,801世帯 4,717人
 (男2,324人 女2,393人)
 前年同月比
 世帯 -14世帯 人口 -108人



大石集落の道祖神



当間集落の棚田



上越国際スキー場
当間ゲレンデ



書初め



水沢小学校改装工事

◆ 表紙	上越国際スキー場当間ゲレンデ・ 当間集落の棚田・書初め・ 大石集落の道祖神・水沢小学校改装工事	
◆ 年頭の挨拶	水沢地区振興会長	2
◆ 十日町市議会議員		2
◆ 辰年の「年男年女に聞きました」		3
◆ 地域の取材		3
◆ 80歳傘寿の祝い		5
◆ 伊達泉会しめ縄・門松ご奉納		5
◆ 少子高齢化に伴う集落課題研修会		6
◆ 活動の始まりと終わり	〜未来につむぐ〜	7
◆ 第2回水沢地区ウォークラリー		8
◆ 編集後記		8



年頭のご挨拶



「年頭のご挨拶」

振興会長 川田 一幸



あけましておめでとうございます。
 本年も、よろしくお願い申し上げます。
 水沢地区振興会の事業に、ご理解とご協力いただきありがとうございます。
 さて、今年から、水沢地区振興会では、何年かぶりに官公庁あ
 いさつ回りを復活させ、事業の一層の推進に向け、新しい年を迎
 える事と致しました。

令和 6 年度は大地の芸術祭の開催年でもありますがおかげさ
 まで昨年末に、水沢地区に作品展開しているジミー作品で地域の
 活性化に向けた新たな会「水沢みらいにつむぐ会」を 代表 羽
 鳥美香さんから設立に漕ぎ着けて頂きました。皆様方からより一
 層のご協力をいただきます事お願い申し上げます。

また、柵田振興法ですが、昨年末に具体的な取り組みを出して
 頂きましたので令和 6 年度には、柵田の活用で地域の活性化に向
 けた取り組みが始まるものと考えています。初めての取り組みと
 言うこともありまので関係地区の皆様から特段のご協力いた
 だきますよう心からお願います。また、地域の皆
 様からも関心を持っていただき、活動へのご理解とご協力いた
 きます事お願い申し上げます。

このほかに、昨年、水沢中学校の生徒の皆様にご協力をいただき
 の周辺土地利用基本構想や地域の将来に係る構想について考え
 て頂き、多くの意見を出していただきました。将来への夢や希望

も出しましたが、今、挑戦できるような内容の物もありました。今
 年も開催に向けて検討していきたくと考えています。水沢地区は、
 多くの飲食店がありますのでぜひ一読していただき挑戦頂けれ
 ば、と思います。

皆様にとりまして、令和 6 年が幸多き年となりますようご祈念
 し、あいなさつといたします。

「新年のご挨拶」

十日町市議会議員 宮澤 幸子



令和 6 年の年頭に当たり、
 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルスの行動制限が緩和されましたが、インフ
 ルエンザの流行など病との脅威はまだこれからも続きます
 ので、自らが命を守るために気を緩めることなく手洗い、うが
 い、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂
 きたいと願うものです。さて、本年は大地の芸術祭の本番年で
 す。ご縁が有りおいで頂いた来訪者の皆さんが、交流人口から
 更に定住人口につながる様な取り組みをしていかなければなら
 ません。

そして、十日町市の重大な懸案事項でもある高規格道路の整
 備促進がございました。十日町インターチェンジの周辺整備に伴
 う高山水沢線の道路改良、インターに夢を語る「道の駅」を
 造ろう、それに伴う農地整備など具体的な事を地権者のご理解
 をお願い致し、進めなければなりません。

水沢地区振興会、インター推進協議会と共に強く要望を重ね
 て参ります。結びに、本年が皆様方にとりまして幸多き年にな
 りますよう御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

「2024 年も明るい未来で
あつて欲しい」

十日町市議会議員 福崎 哲也



年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。
明るい話題として昨年の春には、ワールドベースボールクラシック WBC で栗山監督率いる日本代表が 14 年ぶりに優勝を果たしました。野球人のはしくれの私としては、大谷翔平選手や 38 年ぶりの阪神タイガース優勝など野球に関しては話題が尽きない年でした。一方、年末に 2024 年の新年度予算案閣議決定が発表され、特に興味のある少子化対策では、23 年度比 7.7% 増の 3 兆円強の予算組みが発表されました。政府は若年人口が倍速減りに歯止めが利かなくなるとし、今後 6、7 年で少子化傾向を反転させるラストチャンスとしています。内容は、児童手当の充実と給付型の奨学金の拡充。児童手当に関しては所得制限を撤廃し高校生まで延ばし、第 3 子にはさらに充実させる。本当にお金を配って子どもは増えるのだろうか？メディアを通して、若い世代に聞くと、仕事もしたいし、子どもは欲しいとよく聞きますが、「子育てしたい」とは聞かない。子育てしたいと言う言葉が出ない限り少子化は止まらない気がします。少子化と人口減は地域の活力を奪い、さらなる流失を招く「負のスパイラル」から脱するためにも十日町流の幸福度を上げることを言って行きたいと思えます。結びに皆さまにとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます。

「新年のご挨拶」

十日町市議会議員 富井 高志



新年あけましておめでとうございませす。
皆さまにおかれましては新春を清々しい気持ちで

お迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は多くのお力添えをいただき誠にありがとうございました。さて、新年にあたり、私自身の抱負を申し上げます。

【抱負①】多くの意見を聴き柔軟に行動する。
地域の声を市政に届けて参ります。

【抱負②】交流人口を増やす。
「雪まつり」、「大地の芸術祭」、棚田地域振興協議会などの活動を積極的にを行います。

【抱負③】地域の子どもたちとの関りを深める。
子どもたちに郷土に対する誇りと愛着を持つてもらうことを目的に、イベントやスポーツなどを通じて、子どもたちとの繋がりを深めて参ります。また、馬場小が令和 7 年 3 月末をもって閉校し、水沢小と統合します。子どもたちの為にしっかりと準備を進めてまいります。

多くの皆さま方から負託を受けて市議会に立たせてもらっていることを心に刻み、本年もより一層尽力して参りますので、ご指導、ご鞭撻をいただければ幸いです。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

『**周年生まれの年男年女に聞きました**』



① 新年はどんな年にしたいですか？

② 昨年(令和 5 年中)一番思い出や印象に残ったことは？

③ 日々の生活の中で心掛けていることは何ですか？

④ P R したいこと(地域や家族、職場、趣味など何でも)

伊達第 4 宮澤 海音 (12 歳)

- ① 楽しい年にしたいです。
- ② 学校の行事で自然教室に行った事です。
- ③ 毎日早寝早起きをする事です。
- ④ 次は 6 年生になるので下の学年の子に優しく



したいです。

馬場

太田 流維 (12歳)

- ① 馬場小学校、最後の年なので楽しい学校生活を送りたいです!!
- ② 空手昇段試験を合格するために日々頑張りたいです!!
- ③ 親善陸上大会でリレーをメンバーみんなと頑張ったこと!!
- ④ 地域の方へのあいさつ。
- ⑤ なにわ男子の道枝くんが大好きです♡



伊達第 4 佐藤 辰海 (24歳)

- ① 今まで身につけた知識や技術に磨きをかけて、何事も練度を上げたいです。また新たなことに、どんどん挑戦する年にできればと思います。
- ② 地域の消防団員として本格的に活動した年になりました。今まで交流のなかった方とも、交流できたことが、とても新鮮で良い経験となっています。
- ③ 自分ではなく、相手の目線になって物事を考えることを意識しています。
- ④ まだ先の話ですが、上沼道ができることが楽しみです。



馬場

富井 茄寿姫 (24歳)

- ① 毎日、楽しく過ごす!!
- ② 友達と伊香保旅行に行ったこと。
- ③ 『ありがとう』を忘れない。
- ④ 馬場地区最高!!



土市

上村 唯規子 (48歳)

- ① 子育てが一段落し、仕事に力を入れて、様々な挑戦をしたいと考えております。
- ② 一年間、体調が悪く、年末治療で元に戻りました。健康の大切さに気が付きました。
- ③ 『健康管理』に心がけたいです。元気だからこそできることばかりです。人生の後半戦でやり残したことをやるために頑張りたいです。
- ④ 二葉家の娘として生まれて48年になります。地域の皆様に支えられてコロナ禍を乗り越えることができました。皆様から頂いた期待に応えることができるよう頑張りたいと思います。



伊達

佐藤 忠 (60歳)

- ① 今年は、集落の役員もありますので、何かと忙しい年になると思います。皆さんの協力を頂きながら、一年間頑張りたいです。
- ② 冬の少雪と夏の暑さ。
- ③ 主に現場作業なので安全作業に務めています。
- ④ 祖父の代からの畳屋ですが、父が高齢の為、畳の方は、外注に取り次となりました。内装業は、私が引き続き頑張りますので、よろしくお願い致します。



水沢

金澤 正一 (72 歳)

- ① 今年も自転車の大회를頑張りたい。去年のタイムを上回りたい。
- ② 一昨年(令和 4 年)見つかったガンが、昨年(令和 5 年)完治して良かった。
- ③ 毎日自転車に乗れるように、体調を管理している。
- ④ 近年、コロナや高齢化で自転車仲間が年々減ってきているので、自転車仲間を増やしたい。



大黒沢

池田 正治 (72 歳)

- ① 健康ファースト
- ② 日常生活が戻ってきていいなあ
- ③ 病は気から
- ④ 目標 残りわずかな人生です。ピンピンコロリ笑う門 (顔) には福多き・ストレスをためるな・運動のために歩く・歯磨きをこまめに



太田島

高野 百合子 (84 歳)

- ① 現状維持
- ② 腸閉塞で手術した。自分の病気で初めて救急車に乗った。
- ③ 毎日、ストレス無く過ごす事。
- ④ コロナ前は塩沢の牧之通りで教室を開いていたが、今は自宅でハギレを使った小物作りをしている。



水沢地区 80 歳 傘寿の祝い

1944・1945 年、申年と酉年生まれの水沢中学校第 13 回卒業生です。

今年、令和 6 年 80 歳になります。42 歳の厄年から 19 年、還暦の年でした。宮司の言葉「60 年に一回の申年、こういう年は、あまり良い事がない」との事。案の定、中越大地震、冬の大雪を何とか乗り切り、あつという間の 20 年、数え年 80 歳傘寿のお祝いをしてもらいました。地元をはじめ、関東など 40 数名集まりました。とても 80 歳には見えぬ面々、人生 100 年時代、それに向かつて頑張ろう、逝く時はピンピンコロリと話しながらの大宴会でした。



『しめ縄』

門松を制作・奉納

伊達泉会 (会員 45 名) では、年中行事としてしめ縄と門松づくりと実施しています。しめ縄づくりは、12 月 11 日に、門松づくりは、12 月 27 日に行いました。このことは、当会の事業の一環として行っています。しめ縄は、伊達八幡神社へ奉納。しめ縄は、田植えから青刈り、乾燥など大変な手間が必要です。門松は、集会場の玄關脇に設置。これも偏に集落民の健康や五穀豊穰と安寧を願い奉納しています。

伊達泉会 宮澤 良旭



少子高齢化に伴う集落課題研修会の開催

12 月 17 日（日）に水沢地区振興会主催の研修会が水沢公民館で開催され、関係者 39 名が参加しました。

内容は、第 1 部が講演会、第 2 部が 5 つの班に分かれての話し合いを行い、内容は下記のとおりです。

この研修会は、昨年実施した各集落運営課題についてのアンケートを基に、集落と振興会の役員等を対象とした研修会を開催し、この課題についてワガゴト化とし、各集落で問題解決方法を共有化と集落運営の円滑化を図ることを目的として開催しました。今後、この研修を生かした各集落の取り組みが期待されます。

《対象》

- (1) 水沢地区各集落総代又は役員
- (2) 水沢地区振興会役員
- (3) 地元市議会議員
- (4) 地域支援員、地域おこし協力隊

《内容》

【第 1 部】 講演会

「少子高齢化に伴う集落運営課題と解決方法のヒント」

講師 NPO 法人都岐沙羅^{つきさら}パートナーズセンター
理事・事務局長 斎藤 主税(ちから) 氏



【第 2 部】 グループワーク（各班で話し合い）・総括

・集落運営上の課題と課題の解決方法について等

《研修会の様子》



【第 1 部】 講演会



【第 2 部】 グループワーク

※昨年度の集落アンケートで集落運営課題についての聞き取り結果

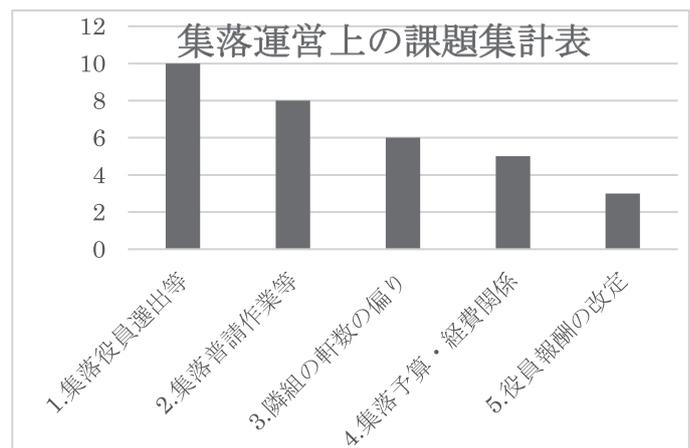
【課題(困りごと)について】

() : 回答項目件数

地区内 24 集落の内、課題について回答していただいた集落は、16 集落でした。

回答項目は多い順に並べると次のとおりです。

- 1 「集落役員選出関係等」について (10)
- 2 「集落普請等の作業」について (8)
- 3 「隣組の軒数の偏り」について (6)
- 4 「集落予算・経費関係」について (5)
- 5 「役員報酬の改定」について (3)



活動の終わりとはじまり

〜未来につむぐ〜

地域おこし協力隊 人間地域 羽鳥 美香

水沢地区に移住し、4 回目の冬を迎えました。早いものです。本来、地域おこし協力隊の任期は 3 年ですが、新型コロナウイルスの影響をもちに受けた隊員も珍しいようで、国の配慮で 1 年延長させていただきました。協力隊には「やってほしい仕事」というのが募集要項にあるのですが、私の場合は①最後まで安心して暮らしていける集落の仕組みづくり、②水沢地区の関係人口の増加、③芸術祭を通じた地域づくりの 3 つの課題がありました。

①については人間地区を中心に、週 1 回の見回り活動と季節ごとの集落支援、月 1 回程度の集落交流会「たつしやかい」の運営支援をしてきました。②については、学校給食の地産地消率を上げるために『水沢地産地消の会』という団体を立ち上げ、とくに野菜直売事業の「水沢ふれあい物産館(以後、物産館)」を中心に地域外のひととの関係人口の増加に力を注いできました。しかし、③の芸術祭を通じた地域づくりについては、コロナ禍という状況もあって思うように活動できませんでした。そこで、振興会とも協議しながら昨年 7 月に『水沢未来につむぐ会』を立ち上げ、新たに事務局として活動を始めました。その第一歩となるのが「ジミー作品プロジェクト」です。台湾の絵本作家ジミー・リヤオ氏の作品のある土市駅・越後水沢駅を中心に地域活性化を目指すこと。この 2 つの駅をつなぐエリアは水沢地区の中心部であり、公民館や学校などがあり人の集まる場所です。しかも、国道 117 号沿いには水沢グルメ街道もあり、食べるところも豊富。今年の芸術祭ではここにもっと人が集まり、経済効果をもたらし、地域活性化できるように計画しています。そのためにも、地域の方の協力が必要です。

まず、小中学生には、地域の行事として毎年関わってもらえるような参加型プログラムを企画しています。やってよかったな、

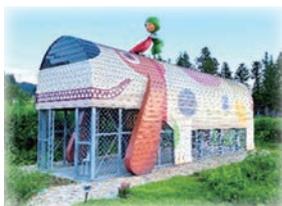
思い出になつたな、と将来また芸術祭に関われるようなコマを作りたいたいと思います。例えば、おじいちゃんが作った野菜を、小中学生と中学生の孫 2 人が駅前で販売する、それも一コマです。自分の地域を盛り上げるには、どんなことでもいいので関わるのが大事です。一人暮らしの高齢者には、地域の野菜で作った惣菜販売も始めます。利用してもらっても『地域貢献』なのです。物産館も土市駅前で形を変えて営業しますので、その際はぜひご利用ください。

私がやってきた①②③の活動について全部とはいきませんが、今後の「水沢未来につむぐ会」に移行します。まずは、応援団として仲間になつてもらおうこと。参加してもらおうことが大事です。グルメ街道のスタンプリー参加、物産館の商品購入も、人が関われば地域が活性化され、関係人口(水沢地区と関わる人)も増えていきます。まずは今年の「ジミー作品プロジェクト」を成功させ、この③の課題をクリアしていくことが今年の目標です。他にも新しい仕事として、川原屋さんの惣菜事業の引き継ぎや高齢者向けスマホ教室なども準備中ですが、活動報告会【3月6日(水) 13時30分〜水沢公民館】にてご紹介したいと思います。ぜひお越しください。地域の皆さま、引き続きよろしくお願い致します。



大地の芸術祭 2024 の企画発表会 (東京・代官山) にて、水沢ふれあい物産館を出展。
(左から) B_B macrobiotic 馬場栄子さん、協力隊・羽鳥

越後水沢駅
駅前広場にてイベントを開催予定



土市駅
駅前にてマルシェを開催予定

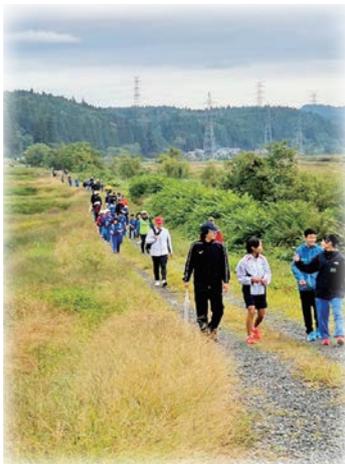


「第 2 回水沢地区ウォークラリー」

令和 5 年 10 月 15 日、第 2 回水沢地区ウォークラリーが開催されました。一昨年 of 第 1 回ウォークラリーが大好評だったので、今回の参加者は降雨予報で朝から小雨だったにも関わらず、大勢の水沢地区の老若男女 112 名から参加していただきました。天候の心配もあってロングコース (12 km) は中止となり、ショートコース (6 km) のみで開催されました。今回はウォーキングしながら、クイズゲームを取り入れ、楽しみ方も景品もバージョンアップしていました。

スタートから閉会式の間は、雨も止んでいたため、気持ちよくウォーキングすることが出来ました。参加した小学生は、ゴール後の抽選で当たった景品に大喜び、「来年も参加したい」と嬉しそうに話してくれました。

私も昨年参加させていただきました。今年は、女子 3 人でお喋りしながらのウォーキングで楽しかったです。その後の反省会も最高！また今年も参加したいです。F・C



～ 編集後記 ～

ねっとわーく水沢に携わっていると、若い子が頑張っているなどか水沢に新しい店やイベントが多くあるなど良く思います。地域に力があるなど。数字を見ると人口減少や高齢化で困った困ったとなりますが、このパワーを感じられれば、みなさんにも水沢が明るい地域に見えるのではないのでしょうか？ T・M

次回の発行は 5 月 24 日です。ご協力をお願いします。